

令和7年7月24日

中日本入会林野研究会
個人会員 各位

中日本入会林野研究会
代表委員 青嶋 敏

第45回中日本入会林野研究会大会の開催について

平素は当研究会の活動に格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当研究会は昭和54年に発足して以降、入会林野及び入会林野整備後における経営・管理等に関する理論的実証的研究を進めることを目的として研究活動を行っているところで

す。このたび、第45回研究会大会をハイブリッド方式（オンラインはZoom）で開催する運びとなりました。皆様、奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 開催日時 令和7年9月3日（水）13:50～17:30
- 2 開催場所 キャンパスプラザ京都（京都市下京区東塩小路町 939, 075-353-9111）
6階第8講習室
オンライン併用（Zoom接続情報は、大会前日に送付します）
- 3 参加申込
 - （1）手続き 参加申込書を研究会総務あてにメールで送って下さい。
Googleフォームによる申込方法もあります。
 - （2）申込期限 令和7年8月29日（金）
但し、意見交換会は8月15日（金）
 - （3）参加費 1,000円（会員・非会員とも）
- 4 開催要領 別添のとおり

連絡先

中日本入会林野研究会総務 松下幸司
matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp

第 45 回中日本入会林野研究会大会開催要領

1 目 的

入会林野及び入会林野整備後における経営・管理等に関する理論的実証的研究を進めることを目的として大会を開催する。

2 主 催

第 45 回中日本入会林野研究会大会実行委員会（構成員：中日本入会林野研究会企画委員）

3 会 員

中日本地方（山梨県、静岡県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、大阪府、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県）の大学、府県、市町村、森林組合、生産森林組合、入会集団、入会林野の研究者、実務者等及び第 45 回中日本入会林野研究会大会の開催目的に賛同する者

4 開 催 期 日

令和 7 年 9 月 3 日（水）

5 開 催 場 所

キャンパスプラザ京都（京都市下京区東塩小路町 939, 075-353-9111）6 階第 8 講習室
Web によるオンライン併用（Zoom）

6 日 程

- 13:50～14:00 受付
14:00 開会
14:00～14:05 挨拶（代表委員）
14:05～14:15 祝辞（林野庁）
14:15～14:20 休憩
14:20～15:20 基調報告 1 平野悠一郎（森林総合研究所多摩森林科学園主任研究員）
「森林の訪問・体感利用の可能性と課題」
15:20～15:50 基調報告 2 山下詠子（東京農業大学地域環境科学部准教授）
「(旧) 入会林野のレクリエーション事業への活用」
15:50～16:00 休憩
16:00～16:30 基調報告 3 天野雅夫（神戸親和大学非常勤講師）
「下唐櫃林産農業協同組合の林野活用の取り組みから」
16:30～16:50 コメント 鈴木龍也（龍谷大学名誉教授）
「レクリエーション事業実施団体・施設等管理団体の責任について」
16:50～17:20 質疑
座長：松下幸司（京都大学学術情報メディアセンター研究員）
17:20～17:30 総会
17:30 閉会
18:30 意見交換会（詳細未定）

基調報告の要旨

基調報告 1

平野悠一郎（森林総合研究所多摩森林科学園主任研究員）

「森林の訪問・体感利用の可能性と課題」

要旨：森林の訪問・体感利用は、近年、「森林サービス産業」等の政策的な後押しを受けつつ、各地で多様な発展を遂げてきた。そこでは、事業化を通じた森林所有者の収益確保はもとより、森林の有効活用による地域活性化、さらには新規の利用層の創出による森林への関心喚起といった意義・可能性が見られてきた。一方で、各種の利用間の調整、フィールドの維持整備の担い手確保や所有・管理者の安全管理責任等は、制度的な枠組みが整っておらず、課題として残される。

基調報告 2

山下詠子（東京農業大学地域環境科学部准教授）

「(旧) 入会林野のレクリエーション事業への活用」

要旨：近年、取り組みが増えてきている森林のレクリエーション利用のフィールドとして、入会林野や生産森林組合、財産区などが活用される例が出てきている。レクリエーション利用は木材生産とは異なり、観光客の来訪により地権者や地域住民に様々な影響がもたらされると考えられる。そこで本報告では、いくつかの事例より(旧)入会林野におけるレクリエーション事業が導入された経緯やその実態を明らかにし、入会集団等の地元にとってのレクリエーション事業の意義を検討したい。

基調報告 3

天野雅夫（神戸親和大学非常勤講師）

「下唐櫃林産農業協同組合の林野活用の取り組みから」

要旨：旧有馬郡唐櫃村（現神戸市北区有野町唐櫃）は、六甲山系と丹生山系に挟まれた有野川沿いの集落とそれを取り巻く広大な山地からなる地域で、かつては六甲山の頂上付近から集落まで1000町にも及ぶ林野を所有していた。明治に入って、林業生産だけでなく、非林業的な利用が増え、別荘地などの収入が村の大きな財源となる。その後、昭和二年には関西の大手私鉄によって部落有林野七五万坪が買収され、山頂付近にはレジャー施設やホテルが建設される。残された林野は、近年、林業収入が大きく減少し、林野の維持・管理が大きな課題となってくるが、こうした問題を集落として取り組んだ下唐櫃林産農業協同組合の事例を紹介したい。

コメント

鈴木龍也（龍谷大学名誉教授）

「レクリエーション事業実施団体・施設等管理団体の責任について」

要旨：入会林野内でレクリエーション行事を開催する場合には、その行事の主催者は参加者が怪我をするようなことがないように十分な注意を払うべきであるし、林野の管理責任を負う者は道や樹木、使用する施設等に瑕疵がないように十分な注意を払って管理すべきである。では、誰か参加者が怪我をしたというような場合に、具体的にはそれらの責任はどのような形で問われることになるのであろうか。また責任の有無の判断においてはどのような点がポイントになるのであろうか。幾つかの裁判例を挙げながら簡単にコメントしたい。

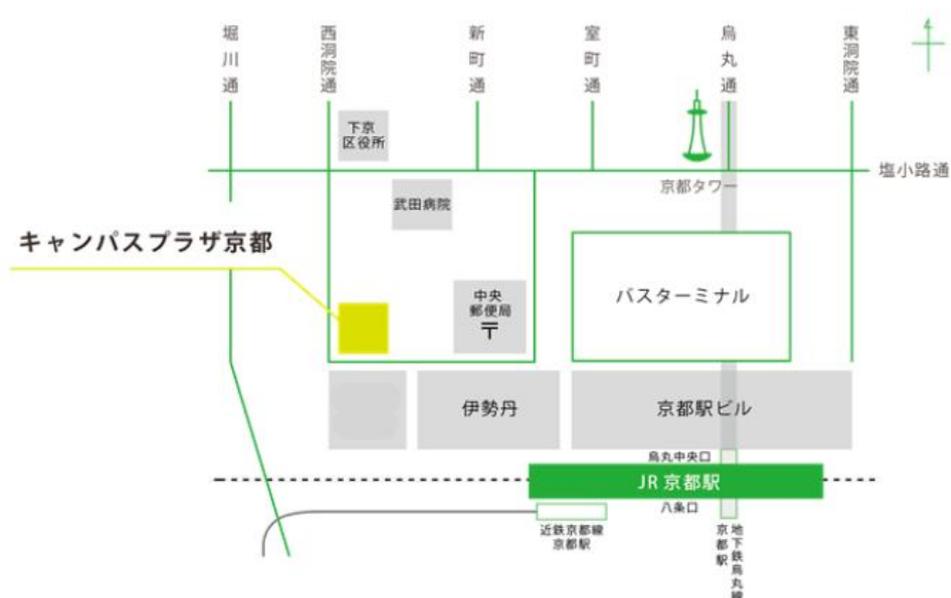
キャンパスプラザ京都の会場について

(建物および交通手段)

<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939

JR 各線、京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線で、「京都駅」下車。徒歩 5 分。



(大会の会場)

キャンパスプラザ京都 6階第8講習室

<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/info>

6F



研究会大会の参加申し込みの方法

第 45 回研究会大会は、ハイブリッド方式で開催します。高速インターネット接続のあるスピーカーまたはイヤホン付きのコンピュータまたはスマホがあれば、Zoom のアプリケーションをダウンロードすることで、どこからでもご参加が可能です。

研究会大会の参加申し込み方法は、以下に示す 2 つの方法の何れかにてお願い致します。

1. 「参加申込書」による申し込み

参加申込書を研究会総務（松下）あてにメールで送って下さい。

参加方法とメールアドレスを必ずご記入下さい。

メールアドレスは、配付資料の PDF 配付に必要です。会場参加の方も、必ずご記入をお願い致します。

2. Google フォームによる申し込み

以下のサイトに接続してお申し込み下さい。

<https://forms.gle/kWHqmQeb2zWkBkF86>



研究会大会の配付資料

研究会大会の会場参加者については、従来、紙媒体での資料配付を行ってきました。昨年度の第 44 回研究会大会では、原則として PDF による事前配付（事前に紙媒体との依頼があった場合のみ紙媒体）としましたが、今年度の第 45 回研究会大会以降、配布資料は PDF による事前配付のみとします。会場での紙媒体による配付資料の準備はありませんので、よろしくお願い申し上げます。

第45回中日本入会林野研究会大会 参加申込書（個人用）

所属・役職	お名前	メールアドレス
	1. 会員 2. 非会員	

大会参加方法
1. オンライン（ズーム） 2. キャンパスプラザ京都

<申込・お問い合わせ先> 中日本入会林野研究会総務 松下幸司 E-mail: matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp

○申込期限：令和7年8月29日（金）

○配付資料のPDFの事前配布のため、メールアドレスは必須です。

○複数の参加者がいる場合は、参加申込書を人数分ご用意下さい。

○大会参加費は1,000円です（会員・非会員とも）。

大会参加費

大会参加費は1,000円です（会員・非会員とも）。
支払い方法は、参加方法により異なります。

①会場参加の場合、会場にて当日お支払い下さい。

②オンライン参加の場合、Peatixにて8月29日（金）までにお支払い下さい。

<https://nakanihon-iriairinya45.peatix.com/>



意見交換会

第45回研究会大会終了後に意見交換会を開催します。なお、申込者数、その他の理由により中止することがあります。

（申込方法）

意見交換会については、会場確保等の都合により、事前申込制とします。

参加希望者は、8月15日（金）までに、下記の申込先にメールで連絡して下さい。

領収書発行希望者は、宛名等必要な情報を添えてお申し込み下さい。

申込先：<https://forms.gle/7c9o9WxWqp1ju7yS7>

（会場）

京都駅近く（詳細未定）

（参加費）

5,000円（学生3,000円）の予定。

会場及び参加者数により変更します。

意見交換会の会場にてお支払い下さい。

2025 年度研究発表会の開催について

中日本入会林野研究会の研究会大会では、これまで基調報告と事例報告を行ってきました。2022 年度より、研究会大会と同じ日に、会員による研究発表会を実施しています。本年度も、昨年度と同様に、第 45 回研究会大会の開会前に実施します。会員の皆様の積極的なご発表とご参加をお待ちしております。

日時：2025 年 9 月 3 日（水）10:00～12:00（第 45 回研究会大会の開会前）

発表件数等により時間を変更する予定です。

会場：キャンパスプラザ京都 6 階第 8 演習室（研究会大会と同じ会場）

オンライン（Zoom）を使用しません。

参加費：1,000 円（但し、会員が学生の場合は無料）

参加費は会場にてお支払い下さい。

注意：発表者・参加者ともに必ず Google Form で参加申込をしてください。

「第 45 回中日本入会林野研究会大会」の参加申込とは別です。

○発表者・参加者は、会員に限ります。非会員の場合、入会する必要があります。なお、発表者以外の連名者については、非会員を含むことができます。

○発表は、1 人 2 件まで可能です。

○発表内容は、入会林野や入会林野に由来する林野などの所有、経営、管理などに関する研究とします。

○通常の研究発表に加え、卒業論文・修士論文・博士論文等の研究構想・中間報告、公表済み論文等の内容紹介も可能とします。

○発表時間は、原則として、①10 分発表+5 分質疑、②15 分発表+10 分質疑、のいずれかとします。これ以外の発表・質疑時間を希望する場合、時間が許す限り対応しますので、研究会総務までお問い合わせ下さい。なお、発表件数等により、発表時間を調整することがあります。

○発表方法は、発表資料を使って発表する方法のみです。プロジェクターの用意はありません。

○参加申込：8 月 29 日（金）24 時必着で、以下の Google Form より申し込んで下さい。

<https://forms.gle/qfNrMoshRQMNgCdC8>

○発表申込：8 月 15 日（金）24 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

○発表資料：8 月 29 日（金）24 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

連絡先（研究会総務）：matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp

(発表申込)

○以下の内容を記載したメールを研究会総務まで送って下さい。

タイトル (仮でも可)

発表者氏名・所属 (連名の場合、発表者に○印)

要旨 (100~200 字程度) →座長の選定に使用します。

発表・質疑時間の希望 (①10 分発表+5 分質疑、②15 分発表+10 分質疑、③その他)

③の場合、希望する発表時間と質疑時間 (必ずしも希望通りとはならない場合があります)

(発表資料の提出)

○A4 用紙使用、上下左右の余白は 30mm。PDF ファイルで研究会総務まで送って下さい。

○ページ数は、2 ページ以上とします。

○パワーポイント形式の資料は認めません。読んで分かるような資料の作成をお願いします。

○書式について、若干の変更をお願いする場合があります。

○ページ番号を通して付けますので、ページ番号を付けないで下さい。

○1 ページ目に、以下の内容を記載して下さい (英文併記可)。

タイトル

氏名・所属 (連名の場合、発表者に○印)、連絡先メール (発表者のみ)

要旨 (400 字程度)

キーワード (5 個程度)

(その他)

○研究発表会のプログラムは、8 月 20 日 (水) までに、研究会ホームページに掲載します。

○発表資料は事前に PDF ファイルで参加申込者に配布します。発表会場での紙媒体での配布はありません。

○年度末に機関誌『入会林野研究』を刊行しています。第 46 号は、2026 年 3 月末に刊行予定です。第 46 号に、研究発表会プログラムと要旨・キーワードを掲載します。『入会林野研究』掲載用の要旨・キーワードは、9 月 30 日 (火) 24 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

○『入会林野研究』に掲載される研究発表会の要旨・キーワードは、J-Stage で公開されます。

○発表者の皆様におかれましては、『入会林野研究』第 46 号への投稿について、是非ともご検討いただきたくお願い申し上げます。投稿の手続き等については、研究会ホームページをご覧ください (<https://www.common-forest.jp/index.html>)。